

上唇小帯



上唇をめくってみてください
そこに見える上唇と歯肉をくっつけているもの
それが上唇小帯です
子供の頃はこの上唇小帯が長く(低い位置)
についていることがあります

■長く付着していると??

プラークコントロールが難しく、プラーク(歯垢)の付着による
むし歯が心配されます。
そのためお母さんの仕上げ磨きが必要になります。

■どうすればいいの??

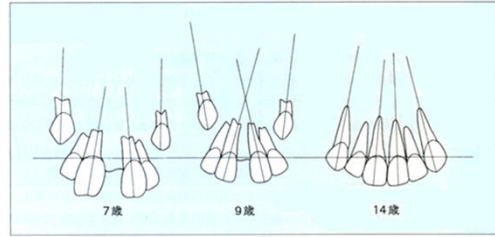
上唇小帯は顎骨が成長するにしたがい低位からだんだん
あがってきます。前歯の生え変わり時期(5~6才)まで
様子を見ましょう。もしその時期を過ぎても長いようでしたら、
相談してください。

※まれに上唇小帯が原因で正中離開(前歯の間が開くこと)
がありますが、その時は小帯を切る事があります。

みにくいあひるの子時代



前歯が乳歯から永久歯に生え変わるとき
真ん中の歯と歯の間に隙間がみられます。
その後その隣の歯が生えてくると隙間が
小さくなり犬歯が生えてくることにより
隙間がなくなり正常な歯列になります



一見異常に見えますが正常な発育過程の
1つの現象です。

※犬歯が生えそろっても隙間がみられる時
は先生に相談しましょう。



もり歯科・矯正歯科・予防歯科No.18